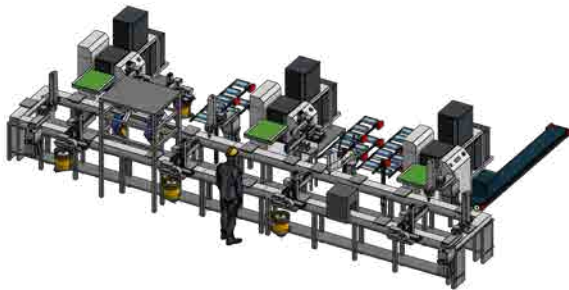


手組前提の製品でも最適に自動化!!

装置構成

ライン一括の
自動化提案可能



▲ リニアコンベアの水平循環にて
全工程を無駄なく配置

サイクルタイム

30sec/個

想定スペース

W20*5(m)

ワーク

電子機器 / コントローラ

* 複数基板 SubAssy の
自動化も実施

参考納期・価格

12か月～

20,000万円～

投資回収見込み

4年

7人→2人

50万円×5人×2直
=5,000万円/年

Point

01 スカラロボット YK-XE ビジョンシステム RCXiVY2+



スカラロボットと
ビジョンシステムを
組み合わせ。

搬送パレットの位置を
読み取り、**高精度な
ハンドリング**を実現。

02 リニアコンベアモジュール LCMR200



- ・直交と組合せて
ネジ締めを行い、**省スペース化**を実現。
- ・高速搬送できるため
サイクルタイム向上。

お客様の声



海外の手組ラインを日本製の自動ラインとして、
難しいサイクルタイムにも対応できました!

元々は東南アジアにて7名の作業員で半自動生産をしていました。
今回日本でも一部製品の生産が決まり、
日本では人の採用が難しいので自動化の相談をすることに。手組用の製品設計なので
自動化するのにハードルが高い形状だと心配していましたが、ヤマハさんからリニアコンベアと
スカラロボットを組み合わせ「最適なタクトタイムで各工程遊びが無いライン」をご提案いただきました。
標準作業員も2名で対応できて効率が良く、2直の夜勤担当者の割り振りが増えることもありません。
製造側からも評判の良い設備に仕上げてもらえて満足です!